



愛知県 愛知みなみ農業協同組合

『輸出先国のニーズに合わせた切り花を世界へ』

【主な品目】

スイートピー、グロリオサ

【主な輸出先国・地域】

アメリカ、中国、香港、シンガポール等

【輸出取組の概要】

- ◆ 国内市場の縮小を踏まえ、平成26年から輸出を開始。
- ◆ 主にグロリオサ出荷連合、スイートピー出荷連合がJAと一体となって輸出に取り組む。
- ◆ 輪菊の切り花なども海外の展示会等で良い評価を得ているため今後の輸出を検討。
- ◆ 知的財産、育種権についての勉強会を実施。
- ◆ 令和6年12月にフラッグシップ輸出産地として農林水産大臣認定。



グロリオサ(品種:ZEN)



スイートピー(左:ダイアナ、右:オーシャンブルー)

【輸出実績】

	輸出額(千円)	出荷時期
令和6年度	28,006	スイートピー:11月~4月 グロリオサ :通年
令和2年度	6,020	

【取り組む際に生じた課題】

- ・天候により、出荷量や品質が不安定になり、高品質の切り花を出荷できる時期が限定。
- ・作業が繁雑で栽培面積に限界がある。作業によっては多大な労力・高い技術力が必要。

【生じた課題への対応】

- ・LED照射による補光やヒートポンプによる冷房を活用することで、曇雨天時においても品質の保持、生産規模の拡大を画策。
- ・遮光資材導入による高温対策の実証試験。
- ・雇用者の研修制度の創設。技術力の高い雇用人材の確保。

【対応の結果】

- ・輸出先国のニーズに合った「花が大きい」「輪数が多い」「花茎が太く長い」「日持ち期間が長い」スイートピーの生産・輸出が可能。
- ・令和4年にオランダで開催されたアルメーレ国際園芸博覧会において、グロリオサ(品種名:ZEN)が金賞を受賞。

【今後の展望】

- ・輪菊:白さび病防除体系を確立しアメリカ向け輸出を実現。
- ・スイートピー:生産量を増加し海外需要を獲得。
- ・グロリオサ:海外需要が高い「秀2L」の生産拡大。
- ・その他:アルストロメリア、リシアンサス等、新たな輸出品目の発掘。